

## マニフェスト 共通書式提唱

### 早大研究所など 統一地方選に向け

選挙の際に候補者らが掲げるマニフェスト(選挙公約)の統一フォーマットを作り、比較や検証をしやすくしよう。早稲田大学マニフェスト研究所やNPO法人などが3月にもフォーマットを作り、今春の統一地方選での活用を候補者らに呼びかける。

マニフェストは、元三重

県知事の北川正恭・同研究所長が2003年の統一地方選での導入を提唱。従来の公約よりビジョンや政策が具体的で、国政選挙にも広がった。だが、数値目標がマニフェスト通りに達成できない例も目立ち、近年は停滞気味だという。

「ネット選挙」解禁後は初の統一地方選となるこ

とから、同研究所では新フォーマットをいかしてマニフェストを集約し、データベース化する。候補者の政策を課題ごとに比べ、考え方が近い候補者を有権者が知ることができる「ポートマッチ」もめざす。

選挙後は、マニフェストの「達成度」を検証する仕組みも整える。北川所長は「お願いの選挙を約束の選挙に変えて成果につなげられるよう、もう一回マニフェストを世に出していく」と話す。

(大西史晃)